



学校・地域環境保全コース

坂出市立岩黒中学校
生徒会

岩黒中学校は、瀬戸大橋の橋脚が立つ島の学校です。生徒が1名のため、生徒会の話し合いは、先生方と一緒にしています。そして、岩黒島を美しい島にするための取組を地域の皆さんに手紙や放送を通して呼びかけ、協力し合って環境をよくするための活動を行っています。

目標

- ①地域の方と一緒に岩黒島のクリーンアップ活動を行う。
- ②EM活性液を海に流して、海をきれいにする。
- ③菊を栽培したり、プランターに花を植えたりして校内緑化を行う。

指標

- ①年に5回、地域の方と一緒に島内清掃を行う。委員会で話し合い、活動日時、清掃場所を書いた案内状を作成し、該当する月に島内の全家庭に配る。当日は清掃用具やビニール袋、軍手などの準備をした後、「はじめの会」をして目標を確認したり、活動後には「終わりの会」で毎回振り返りを行ったりする。
- ②EM(有用微生物群)活性液を、毎月1回地域の溝や港へ流し、港の水質環境保全活動をする。
- ③いわくろタイムを使って、花や野菜の栽培活動を行う。

活動の様子

①クリーンアップ活動

生徒会が地域の方に呼びかけ、一緒に島内の清掃を行いました。



②EM活性液の投入

毎月1回、港にEM(有用微生物群)活性液を流して、海水の浄化をしました。



③花・野菜づくり

青空農園でソラマメ、カボチャ、タマネギをつくりました。また、秋の学習発表会に向けて、菊を栽培しました。



<本年度、工夫できた点・挑戦できた点>

- ・活動内容が地域の方によく分かるように、事前の話し合いをしっかりと行い、十分な準備をした。
- ・目標を明確にするとともに、活動が次の活動につながるように、振り返りを行った。

目標の達成度

- ・クリーンアップ活動は、生徒数が減ったため10回から5回に縮小したが、今年度も活動に地域の方やJB本四高速の方等、大勢の方が参加してくださいました。
- ・手紙配りと同時に、毎月、EM活性液を配ったり、港に流したりすることができた。
- ・今年度は菊の栽培がうまくいき、学習発表会で地域の方に「きれい！」と言ってもらいました。